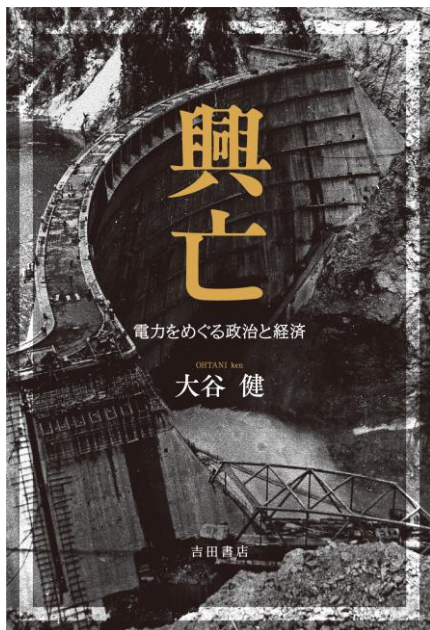


【2021年6月中旬刊行】



46判並製 280頁 本体価格2400円  
 ISBN:978-4-905497-96-7

【著者】大谷健（おおたに・けん）  
 1930年大阪市生まれ。大阪商科大学（現大阪立大学）卒。1952年朝日新聞社入社。東京本社、名古屋本社各経済部次長を経て、東京本社編集委員（経済問題担当）。1987年度日本記者クラブ賞受賞。1990年定年退職後も執筆活動を続けた。2014年9月逝去。

【目次】

第Ⅰ部 電力国家管理への道  
 第Ⅱ部 電力国家管理の実態  
 第Ⅲ部 電気事業再編成  
 第Ⅳ部 九電力体制の確立

巻末エッセー（御厨貴）  
 「大谷健さんと私：20年の清談を振り返って」

# 興亡—電力をめぐる政治と経済

大谷健  
 （元朝日新聞編集委員）著

待望の復刊！ 朝日新聞記者が電力と政治をめぐる攻防を丹念に描いた名著。民営から国家管理に移行したのはなぜか、電力国管は成功したのか、戦後、なぜ民営・分割されねばならなかったのか——。「電力の鬼」松永安左衛門とは何者か。1978年初版（産業能率大学出版社）、1984年再版（白桃書房）から、四半世紀たっても色あせないダイナミックな筆致が、今よみがえる。

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL.03-6272-9172

ご注文は(株)JRCへ TEL.03-5283-2230

FAX:03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	大谷健 著	本体 2,400円 +税
	冊	<h2>興 亡</h2> <h3>—電力をめぐる政治と経済—</h3>		
		ISBN:978-4-905497-96-7		